

2021年度 花園大学修了時アンケート報告書

2022年4月

教学マネジメントセンター学生支援部会

1. 目的

本学は、入学者受入れ方針(アドミッション・ポリシー; AP)、教育課程編成・実施の方針(カリキュラム・ポリシー; CP)、卒業認定ならびに修了認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー; DP)の3つの方針(3ポリシー)を定め、教育活動を行っている。本アンケート調査では、教育課程を通じた学生の学修成果の達成状況や学修状況などを把握・可視化する。

2. 調査対象

修了予定者(12人)

3. 調査期間

2022年2月15日～3月17日

4. 調査方法

C-Learningのアンケート機能を利用

5. 回答率

42%(5名)

6. 設問項目

1. 自分の所属を選択してください。

2. 入学時と比べて、次の能力・資質が身に付いたと思いますか。

(自立性・自律性・主体性: DP1)

(1)自立性・自律性をもって主体的に研究することができる。

(知識・理解: DP2)

(2)高度な知識に基づき研究することができる。

(3)高度に専門的な職業に従事するための能力

(思考・判断: DP3)

(4)情報の論理的分析・表現、問題解決に必要な情報の収集・分析を通じ、学術論文を作成できる。

(技能・表現: DP4)

(5)研究遂行の基礎となる文献・資料を読解することができる。

(6)研究遂行のために必要な情報収集・論理的思考をすることができる。

(7)研究成果の発信に必要なレベルの語学能力

(態度・志向: DP5)

(8)他者の立場や利益を慮る「利他の精神」を身に付けている。

(9)高度な専門性を活かし社会に貢献することができる。

(10)専門家としての強い責任感・倫理性をもって研究することができる。

3. (11)研究・学業に意欲的に取り組みましたか。

(12)自身の研究・学業は全体として満足できるものでしたか。

(13)修了後の進路は、希望に沿ったものになりましたか。

4. 次の項目の内容は、満足できるものでしたか。

(14)講義・授業

(15)研究指導体制

7. 集計結果および分析

設問1 1. 自分の所属を選択してください。

全学の平均：2.60

回答番号	回答内容	回答数	回答率	グラフ
回答1	仏教学専攻修士課程	0	0%	
回答2	日本史学専攻	1	20%	
回答3	国文学専攻	0	0%	
回答4	社会福祉学専攻社会福祉学領域	0	0%	
回答5	社会福祉学専攻臨床心理学領域	4	80%	
回答6	仏教学専攻博士後期課程	0	0%	

5/12人が回答。回答率42%。

設問2 2. 入学時と比べて、次の能力・資質が身に付いたと思いますか。(1)自立性・自律性をもって主体的に研究することができる(自立性・自律性・主体性：DP1)

全学の平均：4.00

回答番号	回答内容	回答数	回答率	グラフ
回答1	そう思う	5	100%	
回答2	ある程度そう思う	0	0%	
回答3	あまりそう思わない	0	0%	
回答4	そう思わない	0	0%	

DP1(自立性・自律性・主体性)については、全員が「そう思う」と回答。

設問3 (2)高度な知識に基づき研究することができる。(知識・理解：DP2)

全学の平均：3.40

回答番号	回答内容	回答数	回答率	グラフ
回答1	そう思う	2	40%	
回答2	ある程度そう思う	3	60%	
回答3	あまりそう思わない	0	0%	
回答4	そう思わない	0	0%	

「そう思う」40%、「ある程度そう思う」60%と、全員が肯定的に回答。

設問4 (3)高度に専門的な職業に従事するための能力

全学の平均：3.60

回答番号	回答内容	回答数	回答率	グラフ
回答1	そう思う	3	60%	
回答2	ある程度そう思う	2	40%	
回答3	あまりそう思わない	0	0%	
回答4	そう思わない	0	0%	

「そう思う」60%、「ある程度そう思う」40%と、全員が肯定的に回答。

DP2(知識・理解)については、全員が肯定的に回答。

設問5 (4)情報の論理的分析・表現、問題解決に必要な情報の収集・分析を通じ、学術論文を作成できる。(思考・判断：DP3)

全学の平均：3.40

回答番号	回答内容	回答数	回答率	グラフ
回答1	そう思う	2	40%	
回答2	ある程度そう思う	3	60%	
回答3	あまりそう思わない	0	0%	
回答4	そう思わない	0	0%	

「そう思う」40%、「ある程度そう思う」60%と、全員が肯定的に回答。

DP3(思考・判断)については、全員が肯定的に回答。

設問6 (5)研究遂行の基礎となる文献・資料を読解することができる。(技能・表現：DP4)

全学の平均：3.80

回答番号	回答内容	回答数	回答率	グラフ
回答1	そう思う	4	80%	
回答2	ある程度そう思う	1	20%	
回答3	あまりそう思わない	0	0%	
回答4	そう思わない	0	0%	

「そう思う」80%、「ある程度そう思う」20%と、全員が肯定的に回答。

設問 7 (6)研究遂行のために必要な情報収集・論理的思考をすることができる。

全学の平均：3.60

回答番号	回答内容	回答数	回答率	グラフ
回答1	そう思う	3	60%	
回答2	ある程度そう思う	2	40%	
回答3	あまりそう思わない	0	0%	
回答4	そう思わない	0	0%	

「そう思う」60%、「ある程度そう思う」40%と、全員が肯定的に回答。

設問 8 (7)研究成果の発信に必要なレベルの語学能力

全学の平均：2.80

回答番号	回答内容	回答数	回答率	グラフ
回答1	そう思う	1	20%	
回答2	ある程度そう思う	2	40%	
回答3	あまりそう思わない	2	40%	
回答4	そう思わない	0	0%	

「そう思う」20%、「ある程度そう思う」40%と、60%が肯定的に回答。

DP4(技能・表現)については、87%が肯定的に回答。

設問 9 (8)他者の立場や利益を慮る「利他の精神」を身に付けている。(態度・志向：DP5)

全学の平均：3.60

回答番号	回答内容	回答数	回答率	グラフ
回答1	そう思う	3	60%	
回答2	ある程度そう思う	2	40%	
回答3	あまりそう思わない	0	0%	
回答4	そう思わない	0	0%	

「そう思う」60%、「ある程度そう思う」40%と、全員が肯定的に回答。

設問 10 (9)高度な専門性を活かし社会に貢献することができる。

全学の平均：3.60

回答番号	回答内容	回答数	回答率	グラフ
回答1	そう思う	3	60%	
回答2	ある程度そう思う	2	40%	
回答3	あまりそう思わない	0	0%	
回答4	そう思わない	0	0%	

「そう思う」60%、「ある程度そう思う」40%と、全員が肯定的に回答。

設問 11 (10)専門家としての強い責任感・倫理性をもって研究することができる。

全学の平均：3.80

回答番号	回答内容	回答数	回答率	グラフ
回答1	そう思う	4	80%	
回答2	ある程度そう思う	1	20%	
回答3	あまりそう思わない	0	0%	
回答4	そう思わない	0	0%	

「そう思う」80%、「ある程度そう思う」20%と、全員が肯定的に回答。

DP5(態度・志向)については、全員が肯定的に回答。

設問 12 3.(11)研究・学業に意欲的に取り組みましたか。

全学の平均：3.80

回答番号	回答内容	回答数	回答率	グラフ
回答1	そう思う	4	80%	
回答2	ある程度そう思う	1	20%	
回答3	あまりそう思わない	0	0%	
回答4	そう思わない	0	0%	

「そう思う」80%、「ある程度そう思う」20%と、全員が肯定的に回答。

設問 13 (12)自身の研究・学業は全体として満足できるものでしたか。

全学の平均：3.40

回答番号	回答内容	回答数	回答率	グラフ
回答1	そう思う	2	40%	
回答2	ある程度そう思う	3	60%	
回答3	あまりそう思わない	0	0%	
回答4	そう思わない	0	0%	

「そう思う」40%、「ある程度そう思う」60%と、全員が肯定的に回答。

設問 14 (13)修了後の進路は、希望に沿ったものになりましたか。

全学の平均：2.80

回答番号	回答内容	回答数	回答率	グラフ
回答1	そう思う	2	40%	
回答2	ある程度そう思う	0	0%	
回答3	あまりそう思わない	3	60%	
回答4	そう思わない	0	0%	

「そう思う」40%に対し、「あまりそう思わない」が60%と、半数を上回った。

設問 15 4. 次の項目の内容は、満足できるものでしたか。(14)講義・授業

全学の平均：3.60

回答番号	回答内容	回答数	回答率	グラフ
回答1	そう思う	3	60%	
回答2	ある程度そう思う	2	40%	
回答3	あまりそう思わない	0	0%	
回答4	そう思わない	0	0%	

「そう思う」60%、「ある程度そう思う」40%と、全員が肯定的に回答。

設問 16 (15)研究指導体制

全学の平均：4.00

回答番号	回答内容	回答数	回答率	グラフ
回答1	そう思う	5	100%	
回答2	ある程度そう思う	0	0%	
回答3	あまりそう思わない	0	0%	
回答4	そう思わない	0	0%	

全員が「そう思う」と回答。